

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標① 本気！やる気！元気！しろいし！ ～若者が安心して働ける場をつくる～

資料3

1 企業誘致や起業等による雇用の確保

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
出店数	5年間で3店	1店	0店	0店
企業を誘致するための候補地の確保	5年間で1カ所	0カ所	0カ所	0カ所

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 働く人たちにやさしい空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が求めるニーズを掴み、女性に配慮した施設整備や、若者が集まる空間作りに努めます。 ・外国人が気楽に集まれる場所・空間作りに努めます。 ・主要道路沿いや商店街の空き店舗を活用した出店や起業を推進し、女性や若者の働く場の創出を図ります。 	総合戦略課 白石創生推進係 商工観光課 商工係	【総合戦略課白石創生推進係】 ①ユニバーサルデザインの推進 ②女性が求めるニーズ調査 ③女性目線を取り入れた公共施設のトイレ改修等の推進 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業（空き店舗事業）等を活用し、白石町内での起業を希望する方の支援を行う。また、商工会と連携し経営安定を図る。 ※商工振興費 R5予算額 2,040千円	【総合戦略課白石創生推進係】 ①実績なし ②実績なし ③実績なし 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業実績 ・2件の枠の中、申請1件 ・1件の枠が残ったため再度公募を実施したが、相談はあったもののコロナウイルスの影響等により申請に至らず。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①実績なし ②実績なし ③新型コロナウイルス地方創生臨時交付金を活用し、公共施設のトイレの洋式化を実施した。 ※中央公園トイレ（建設課維持管理係） 総合センタートイレ（生涯学習課白石公民館係） 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業実績 ・2件の枠の中、申請実績なし ・公募を2回実施したが、相談は数件あるもののコロナウイルスの影響等により最終的に申請に至らず。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①実績なし ②実績なし ③新型コロナウイルス地方創生臨時交付金を活用し、公共施設のトイレの洋式化を実施した。 ※福富マイランド公園トイレ（生涯学習課福富公民館係） 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業実績 ・2件の枠の中、申請実績なし ・公募を2回実施したが、問い合わせは数件あるものの最終的に申請に至らず。
(2) 企業誘致するための候補地の確保	白石町に適応した企業を誘致するため、町有地を含め候補地を検討し確保します。	総合戦略課 重点プロジェクト係 企画財政課 政策調整係 (R4～)	【総合戦略課】 白石町に適応した企業を誘致するため、業種の研究を行う。各土地利用計画を考慮した検討を行う。 ※企業誘致対策推進費 R5予算額 365千円	【総合戦略課重点プロジェクト係】 企業訪問を検討するも、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できず。 【企画財政課財産管理係】 実績なし	【総合戦略課重点プロジェクト係】 企業訪問を検討するも、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できず。 【企画財政課財産管理係】 実績なし	【総合戦略課重点プロジェクト係】 企業訪問を2社実施し情報共有等を行い、引き続き企業誘致に向けた幅広い（関連企業誘致等）交渉を行う。また、企業からの視察・物件調査等4社から相談があったが成立には至らず。 【企画財政課政策調整係】 今後出てくる学校跡地の利活用について、公共施設等マネジメント推進検討委員会の中で候補地の検討を行った。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標① 本気！やる気！元気！しろいし！ ～若者が安心して働ける場をつくる～

2 新規就農者及び農業後継者の育成・確保

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
新規農業従事者数	5年間で125人	29人	19人	13人
しろいし農業塾卒業者の農業従事者数	5年間で 15人	0人	3人	0人
農業従事者（被雇用者）数	5年間で 25人	1人	2人	1人

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 新規就農者の確保及び支援	新規就農者へ本町農業の概要、活用できる補助事業及び制度資金を紹介するとともに、就農を後押しするセミナーの開催や、現行新規就農対策の拡充により、就農前の初期投資の負担軽減や就農後は、一定期間の助成を行うなど新規就農者や後継者の確保を図ります。 同時に、関係機関一体となってアドバイスを行います。	農業振興課 振興係	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者確保対策協議会による農業をやってみようセミナーや研修会の開催、新規就農の手引きの作成、アドバイザーの設置。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）、青年等就農資金、機械・施設の整備に係る費用助成の実施。 新規就農者のための各種研修会への案内。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）受給者に対しては、年2回の面談と圃場確認をおこない、経営技術、農地、資金それぞれの担当機関がアドバイスや指導を実施。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> やってみようセミナーについてはコロナ禍のため実施できなかったが、希望者を募り品目ごと（8品目）のセミナーを開催した。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）、青年等就農資金、機械・施設の整備に係る費用助成を実施した。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）、新規就農者に対して各種研修会を案内してきた。 受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> やってみようセミナーについては実施できた。 給付金受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。 新規就農者に対して各種研修会を案内してきた。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> やってみようセミナーについては実施できた。 給付金受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。 新規就農者に対して各種研修会を案内してきた。
(2) しろいし農業塾	町内でいちご栽培農家として就農及び移住してもらうため、県外から就農希望者を募集し、白石地区いちごトレーニングファームで研修を行い、農業の担い手確保と定住促進へ繋がります。 塾生の就農にあたって必要となる住居、農地、施設整備等について、サポートを行います。 農業塾卒業生の就農状況については、普及センター、JA及び町が一体となって支援していきます。 ※農業塾生は県外からの移住者が対象	農業振興課 振興係	<ul style="list-style-type: none"> 農業塾と白石地区いちごトレーニングファーム合同での研修生募集活動の実施。 白石地区いちごトレーニングファームでの栽培技術及び農業経営研修の実施。 農業塾生へ住居費用、営農車の貸与、ガソリン代の支給等の経済的援助の実施。 就農支援会議による就農支援の実施。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）受給者に対しては、年2回の面談と圃場確認をおこない、経営技術、農地、資金それぞれの担当機関がアドバイスや指導を実施。 ※しろいし農業塾 R5予算額 8,148千円	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 農業塾と白石地区いちごトレーニングファームの研修生募集について、コロナ禍の中で東京、大阪、福岡の都市部へ出向いての活動は出来なかったが、オンライン開催に積極的に参加し募集活動を行った。 いちごトレーニングファームでは8人の研修生にいちごの栽培技術の研修を行った。 1年目：(町外2人, 町内1人) 2年目：(県外3人, 町内2人) 農業塾生への住居費用、営農車の貸与、ガソリン代の支給などの支援を実施した。 農業次世代人材投資事業（経営開始型）、青年等就農給付金受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 農業塾と白石地区いちごトレーニングファームの研修生募集について、コロナ禍の中で東京、大阪、福岡の都市部へ出向いての活動は出来なかったが、オンライン開催に積極的に参加し募集活動を行った。 いちごトレーニングファームでは4人の研修生にいちごの栽培技術の研修を行った。 1年目：(町外1人) 2年目：(町外2人, 町内1人) 農業塾生への住居費用、営農車の貸与、ガソリン代の支給などの支援を実施した。 給付金受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 農業塾と白石地区いちごトレーニングファームの研修生について、東京、大阪、福岡で募集活動を行った。 いちごトレーニングファームでは5人の研修生にいちごの栽培技術の研修を行った。 1年目：(県外2人, 町内1人, 町外1人) 2年目：(町外1人) 農業塾生への住居費用、営農車の貸与、ガソリン代の支給などの支援を実施した。 給付金受給者に対しては、計画的に面談等を行い、関係機関と協力しながら指導を行った。
(3) 農業従事者（被雇用者）確保対策	農業者等が年間を通じて従事者（町内在住者や移住者）を雇用し、町内の農業の安定的な生産を図るとともに就農するように育成することを積極的に支援します。	農業振興課 振興係	<ul style="list-style-type: none"> 農業法人等への研修生受け入れに対し、研修費の助成を行う農の雇用事業の推進。 農業人材確保相談窓口の案内 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 1人の受け入れがあった。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 2人の受け入れがあった。 	【農業振興課振興係】 <ul style="list-style-type: none"> 1人の受け入れがあった。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標① 本気！やる気！元気！しろいし！ ～若者が安心して働ける場をつくる～

3 新しいことへ挑戦する人への積極支援

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
起業・創業者数	5年間で3人	3人	8人	5人
璃の香作付農家数	5年間で3戸	7戸	18戸	8戸

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 白石町創業者支援制度	町内金融機関等の協力を得て、白石町で起業・創業しようとする個人又は中小企業者の成長性の高い事業計画の実現を支援します。	商工観光課 商工係 総合戦略課 白石創生推進係	【商工観光課】 商工会と情報共有を行いながら起業、創業希望者へ柔軟な対応を行う。 【総合戦略課】 地方創生の起業支援金で、起業を支援。	【商工観光課商工係】 町内創業者数は3件 すべて商工会へ相談があり、創業希望者に対し支援を行った。 【総合戦略課白石創生推進係】 起業者はいなかったが、今後も事業をPRしていく。	【商工観光課商工係】 町内創業者数は8件 すべて商工会へ相談があり、創業希望者に対し支援を行った。 【総合戦略課白石創生推進係】 起業者はいなかったが、今後も事業をPRしていく。	【商工観光課商工係】 町内創業者数は5件 商工観光課窓口または商工会へ相談があり、創業希望者に対し支援を行った。 【総合戦略課白石創生推進係】 総合戦略課窓口へ相談があり、支援を行った結果、町内でのイタリアンレストラン開業に繋がった。
(2) 新規農産物の作付け拡大	新規農産物の主要品目である「璃の香」について、新たに作付けを行っていただく方を募集し、作付け拡大を図ります。	商工観光課 観光係 R4～農業振興課 振興係	「璃の香」の作付け拡大を図るため、苗木の購入補助や技術的支援を行っていく。 ※新規農作物作付け拡大推進事業 R5予算額 600千円	【商工観光課観光係】 ・平成28年度から取り組んできた新規農産物の試験栽培に取り組む白岩果樹試験組合に対し、開発研究費の補助を行う（令和2年度で終了）。果樹栽培は令和元年以上に結実し順調で、特に「モモ」「スモモ」「璃の香」は道の駅での売り上げも好調。璃の香のPR販売として、関東の飲食店で「国産生レモンサワー」を販売。好評を博す。 ・璃の香作付事業者を対象に璃の香作付講習会を1回開催	【商工観光課観光係】 ・令和3年度から新規事業『新規農産物（璃の香）作付け拡大推進事業』に取り組む。苗木購入補助申請実績20件18事業者。 ・璃の香作付事業者（苗木購入予定者含）を対象に璃の香作付講習会を2回開催	【農業振興課振興係】 ・令和4年度から農業振興課に移管。 ・璃の香作付事業者（苗木購入予定者含）を対象に璃の香作付講習会を2回開催 ・苗木の購入者に対し苗木購入費補助を実施 申請件数20件18事業者775本植付
(3) 商工業者などへの支援	新商品や新製品の開発、新たな販売促進及びインバウンド対策等に取り組む人への支援を行います。	商工観光課 商工係	商工業者が国県の支援を受けて行う事業を商工会と連携し支援を行う。	【商工観光課商工係】 新商品や既存の商品の販路を拡大したい事業者に対して、国の支援を活用し商談会への参加やバイヤーへのPR・説明の支援を商工会と連携し支援を行った。	【商工観光課商工係】 新商品や既存の商品の販路を拡大したい事業者に対して、国の支援を活用し商談会への参加やバイヤーへのPR・説明の支援を商工会と連携し支援を行った。	【商工観光課商工係】 商工会と連携し新商品や既存商品の販路を拡大したい事業者に対して、国や県の支援事業による商談会への参加やバイヤーへのPR・説明の支援を行った。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標① 本気！やる気！元気！しろいし！ ～若者が安心して働ける場をつくる～

4 ふるさとで活躍する人材の育成

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
企業等と学校が連携する取組みの数	5年間で20回	4回	5回	4回

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) “ふるさと学”の推進	町内外の教育機関や企業等との連携を含め、町内小中学校での農業、地域の地理歴史及び文化の理解を深め、ふるさとに誇りと愛着を持ってもらい、将来のUターンにつなげていきます。	学校教育課 学校教育係	・小学校副読本 副読本を使っての学習の推進 ・職場体験学習	【学校教育課学校教育係】 ・小学校副読本 小学校3年生社会科で地域について学習する際、町の資料として副読本を活用した。 ・職場体験学習 実施計画を行い、体験する事業所までは決定していたが、8月の新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を中止した。	【学校教育課学校教育係】 ・小学校副読本 小学校3年生社会科で地域について学習する際、町の資料として副読本を活用した。 ・職場体験学習 実施計画を行い、体験する事業所までは決定していたが、8月の新型コロナウイルス感染症増加に伴い中止となった。	【学校教育課学校教育係】 ・小学校副読本 小学校3年生社会科で地域について学習する際、町の資料として副読本を活用した。 また、3年に1回副読本の更新をしているが、本年度更新作業を実施。令和5年4月に配布できるよう新しい副読本を作成した。 ・職場体験学習 実施計画に基づき中学2年の生徒を対象に職場体験学習を実施。194人が57事業所において体験学習を行った。
(2) 地元定着の促進	大学、高等学校及び企業等と連携し、町内に居住し、県内で就職する高校生や大学生を増やすための取組を行います。	総合戦略課 白石創生推進係	①白石高校及び佐賀農業高校との連携 ・白石高校…地域連携（総合的な探求の時間）事業の実施 ・佐賀農業高校…サノボヌール、サノンマルシェの実施 ②佐賀女子短期大学との連携事業 令和4年度 ③さが未来発見塾 佐賀新聞社との連携 ④白石町らしき教育	【総合戦略課白石創生推進係】 ①白石高校及び佐賀農業高校との連携 ・白石高校…地域連携講座の実施（4分野） ・佐賀農業高校…サノボヌール2回、サノンマルシェ2回 ②新型コロナウイルス感染症の影響により実施には至らなかった。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①白石高校及び佐賀農業高校との連携 ・白石高校…地域連携講座の実施（4分野）、「いちごの駅」作画、門松作り、JALの仕事講座、地域づくり団体”さくらむすび”との観光パンフレット作成 ・佐賀農業高校…サノボヌール2回、JALの仕事講座 ②須古寿司調理体験を実施した。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①白石高校及び佐賀農業高校との連携 ・白石高校…地域連携講座の実施（5分野）、門松作り、インドネシア人としろいしてんぺを食べよう ・佐賀農業高校…サノボヌール5回、サノンマルシェ2回 ②取組なし ③さが未来発見塾 佐賀新聞社との連携で、県内高校生が地域の現状や課題について考え、改善案を出し町長へプレゼンテーションを行った。 ④白石町らしき教育 地域の課題や魅力についてグループワークを行い、各参加者が自己と向き合い、今後の白石町と自分の将来について考えた。

事業実績		備考		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	小学校副読本	○	○	○
2	地域連携講座	○	○	○
3	サノボヌール	○	○	○
4	サノンマルシェ	○	○	○
5	門松づくり		○	○
6	「いちごの駅」作画		○	
7	JALの仕事講座		○	
8	地域づくり団体『さくらむすび』との観光パンフレット作成		○	
9	須古寿司調理体験		○	
10	職場体験学習			○
11	インドネシア人としろいしてんぺを食べよう			○
12	さが未来発見塾			○
13	らしき教育			○

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標② 来たか！住みたか！よかところ！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

1 白石町の魅力発信

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
町ホームページアクセス件数	令和元年 440,000件/年 → 令和6年 528,000件/年	585,411件	664,584件	599,880件

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 道の駅運営支援	町の農水産物・6次産品や観光等の情報発信の拠点として運営の支援を行います。	商工観光課 観光係	道の駅の運営について、助言等の支援を行う。 ※道の駅しろいし推進事業費 R5予算額 18,327千円	【商工観光課観光係】 ・6次産品新規開発事業を活用し、6事業者10品目の商品が開発され、道の駅しろいしでも多くの商品を販売することができた。 ・完成した6次産品を広くPRするため、新たに6次産品カタログを作成するほか、行政放送で定期的におこなっている道の駅で取り扱う6次産品の紹介を道の駅のデジタルサイネージでも流した。	【商工観光課観光係】 前年度に引き続き、行政放送で流した6次産品紹介内容と同一のものを道の駅のデジタルサイネージで定期的に更新して流した。また、道の駅情報発信コーナーで紹介できそうな町内観光情報については、道の駅と情報共有を行い、情報発信者・動画作成者の同意を得たうえで道の駅のデジタルサイネージを活用して流したところ、道の駅来店者にも好評だった。	【商工観光課観光係】 道の駅情報発信コーナーを活用し、観光パンフレットの配置のほか、季節に合わせた町内観光情報（桜・菜の花マップ等）の紹介を行っている。また、前年度、道の駅来店者に好評だったこともあり、今年度も引き続き、道の駅と情報共有を行い、過去の行政放送で流した道の駅で取り扱われている6次産品紹介VTRのほか、情報発信者・動画作成者の同意を得たうえで、デジタルサイネージを活用して白石町内各所の紹介動画を流した。
(2) がばいよかこ発信事業	従来の特産物PRに加え、町そのものをマスコミやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等多様な手段を用いて発信することで知名度を上げ、特産物や地域資源を通じたファンの確保や移住者に選択してもらえる町としてPRします。	総務課 広報情報係 商工観光課 観光係	令和2年度 ・ホームページ観光ページ改修 令和3年度 ・「道の駅しろいし」福富インター開通PR企画 令和4年度 ・「道の駅しろいし」開業5周年PR企画等 令和5年度 ・ホームページのリニューアルの実施 令和6年度 ・町制施行20周年町勢要覧記念誌 ※がばいよかこ発信事業 R5予算額 2,420千円	【総務課広報情報係】 ホームページの観光ページの改修及びSNSの活用により、ホームページへのアクセス数は前年度対比で増加している。 ・令和元年度 HP：440,752 ・令和2年度 HP：585,411 【商工観光課観光係】 北部九州をターゲットにしたプロモーション事業を計画していたが、新型コロナウイルスの影響により思うようなPR活動ができなかった。	【総務課広報情報係】 SNSの活用により、ホームページへのアクセス数は前年度対比で増加している。 ・令和2年度 HP：585,411 ・令和3年度 HP：664,584 FMラジオにて、「道の駅しろいし」のPR実施。実施月：令和4年3月 【商工観光課観光係】 北部九州をターゲットにしたプロモーション事業を計画していたが、新型コロナウイルスの影響により県外へ赴くPR活動はできなかったため、総務課と連携し、FM波を利用したPR活動を実施。プレゼントウィーク企画には応募期間1週間の間に予想を超える592人の応募があった。	【総務課広報情報係】 新型コロナウイルス感染症に関する情報提供の見直しに伴い、ホームページへのアクセス数は前年度対比で1割ほど減少している。 ・令和3年度 HP：664,584 ・令和4年度 HP：599,880 ABCクッキングスタジオとコラボした特産品PR事業。実施月：令和4年12月 ・特産品を使ったレシピ(2品)と動画配信 ・首都圏、福岡県(5カ所)での試食会 【商工観光課観光係】 令和3年度で北部九州プロモーション事業(道の駅しろいしPR推進協議会)が事業終了となったため、令和4年度は事業実績なし。 【企画財政課政策調整係】 本町でレンコンの栽培が始まり100周年を迎え、道の駅しろいしで記念セレモニーを実施した。全国有数の一大産地になったことを祝った。
(3) 関係人口の拡大	本町への通勤通学者などと継続的に関わっていき、将来的な移住・定住などにつながる取り組みを行います。	総合戦略課 白石創生推進係	・町外から町内高校への通学生との交流 ・在京ふるさと会等との交流 ・令和5年度 魅力ある肥前白石駅プロデュース事業	【総合戦略課白石創生推進係】 ・町内外問わず、白石高校生及び佐賀農業高校生と行事やイベント等を通じて継続的な関わりを持っている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響によりふるさと会は中止となったが、ふるさと納税の案内等を行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 ・町内外問わず、白石高校生及び佐賀農業高校生と行事やイベント等を通じて継続的な関わりを持っている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響によりふるさと会は中止となったが、ふるさと納税の案内等を行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 ・町内外問わず、白石高校生及び佐賀農業高校生と行事やイベント等を通じて継続的な関わりを持っている。 ・東京福富会が4年ぶりに開催された。(3/25)

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標② 来たか！住みたか！よか！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

2 定住促進、移住支援

【KPI(重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
空き家・空き地バンク登録件数	5年間で40件	11件	16件	13件
移住・定住者数	5年間で650人	29人	20人	55人

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 空き家・空き地バンク、お試し移住	空き家・空き地バンク制度を継続するとともに、登録された空き家などを活用したお試し移住制度を創設します。	総合戦略課 重点プロジェクト係	【総合戦略課】 ・空き家・空き地バンク事業を継続し、町内の空き家の有効利用を図る。 ・お試し移住事業の実施により、町の魅力を発信すると共に、移住・定住の促進を図る。 ※空き家・空き地バンク事業 R5予算額 5,344千円	【総合戦略課重点プロジェクト係】 ・空き家・空き地バンク事業に11件が登録され、8件の物件が有効利用された。(9世帯29人) ・空き家・空き地バンク事業を継続するため、納税通知書への記載やHP等のリニューアルを行い、幅広く周知を行った。 お試し移住事業については、実績なし。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 ・空き家・空き地バンク事業に16件が登録され、7件の物件が有効利用された。(5世帯16人) ・登録物件数を増やすため、町広報誌等で事業の周知を行った。 お試し移住事業については、実績なし。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 ・空き家・空き地バンク事業に13件が登録され、5件の物件が有効利用された。(5世帯16人) ・登録物件数を増やすため、町広報誌等で事業の周知を行った。 お試し移住事業については、実績なし。
(2) JR通学者・通勤者の利便性向上	通学者・県外通勤者の町内JR駅利用を促進するため、駅周辺を整備します。	総合戦略課 重点プロジェクト係	【総合戦略課】 県・JR等と連携し、JR利用者の利便性を向上させるため、駅周辺の整備を検討する。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 駅周辺の整備について、佐賀鉄道事業部、佐賀・長崎鉄道管理センターと協議を行った。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 駅周辺の整備について、佐賀鉄道事業部、佐賀・長崎鉄道管理センターと協議を行った。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 上下分離方式により管理移管された佐賀・長崎鉄道管理センターと肥前白石駅周辺の混雑解消や利用者の休憩室等の利活用について協議中である。
(3) 生活排水処理施設の整備の促進	特定環境保全公共下水道施設、農業集落排水処理施設及び浄化槽の一体的な整備を行います。	生活環境課 下水整備係 下水庶務係 下水管理係	○特定環境保全公共下水道事業 ・管路施設 L=2,000m ・マンホールポンプ施設 4箇所 ・コンポスト施設 1箇所 ・水処理ユニット増設 1式 ○農業集落排水事業 ・機能強化事業(設備機器更新) ○浄化槽設置整備事業 ・個人設置型 300基	【生活環境課】 ○特定環境保全公共下水道事業 ・管路施設 L=2,502m ・マンホールポンプ施設 2箇所 ○農業集落排水事業 ・機能強化事業(設備機器更新) 下区地区全体設計1式 ○浄化槽設置整備事業 ・個人設置型 46基	【生活環境課】 ○特定環境保全公共下水道事業 ・管路施設 L=488m ○農業集落排水事業 ・機能強化事業(設備機器更新) 下区地区真空ポンプ1基・圧送ポンプ更新1基 住ノ江地区全体設計業務1式 住ノ江地区真空ポンプ更新1基(繰越) 須古地区計画概要書作成1式 須古地区機能診断・最適整備構想策定1式 須古地区維持管理適正化計画策定1式(繰越) ○浄化槽設置整備事業 ・個人設置型 54基	【生活環境課】 ○特定環境保全公共下水道事業 ・管路施設 L=488m ○農業集落排水事業 ・機能強化事業(設備機器更新) 下区地区 真空ST:設備機器更新、制御盤内部機器更新 処理場:高圧受変電設備更新、空調設備整備、処理施設機械設備更新 住ノ江地区 資源循環施設:資源循環施設電気・機械設備機器更新、半自動袋詰め装置設置 真空ST:電気設備更新 処理場:汚水処理施設機械設備機器更新 須古地区 無線通報装置更新 179基 処理場:管路施設更新 ○浄化槽設置整備事業 ・個人設置型 48基
(4) 住宅取得者への支援	若者・子育て世帯の住宅取得等を支援し、移住・定住の促進を図ります。	総合戦略課 重点プロジェクト係	令和4年度より実施 ・ずっと住まいる応援事業により住宅の新築や建売・中古住宅を購入された方を支援する。 (補助金要件) ①住宅建設用地を購入し、購入した用地に住宅を新築:100万円 ②住宅建設用地の購入を伴わずに、住宅を新築:50万円 ③建売・中古住宅を購入:最大100万円 ・みんなで住まいる応援事業により住宅のリフォームをされた方を支援する。 (補助金要件) 新たに親と同居するためにおこなう既存住宅の増改築にかかった費用:最大50万円 ※住まいる”しろいし”応援事業 R5予算額 18,368千円	/	/	【総合戦略課重点プロジェクト係】 ・ずっと住まいる応援事業補助金 ・新築(土地購入有)1件 1,000,000円 ・新築(土地購入無)5件 2,500,000円 ・建売・中古 2件 1,480,000円 ・みんなで住まいる応援事業補助金 ・実績なし 【移住定住者数】 定住世帯 5世帯 24人 移住世帯 3世帯 13人
(5) 移住者への支援	県外からの移住者に対し支援金を交付し、移住・定住の促進を図ります。	総合戦略課 白石創生推進係	・東京圏在住者移住支援事業による東京圏からの移住者を支援する。 ・さが暮らしスタート支援事業により県外からの移住者を支援する。(令和4年度より実施) ※東京圏在住者移住支援事業 R5予算額 4,000千円 ※さが暮らしスタート支援事業 R5予算額 3,000千円	【総合戦略課白石創生推進係】 ・実績なし	【総合戦略課白石創生推進係】 ・東京圏在住者移住支援事業 1件(1世帯4人)1,000,000円	【総合戦略課白石創生推進係】 ・東京圏在住者移住支援事業 実績なし ・さが暮らしスタート支援事業 1件(1世帯2人)1,000,000円

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標② 来たか！住みたか！よかところ！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

3 地域観光資源の再発見

【KPI(重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
観光入込客数	令和元年 351,465人/年 → 令和6年 386,600人/年	321,992人	696,784人	825,289人
観光ルート数	5年間で3本(見直し含む)	3本	3本	4本

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 多様な観光体験の充実	体験型観光のコンテンツの充実とコト消費総額増加を目的とした誘客活動を図ります。	商工観光課 観光係	農業体験、自然体験等のプログラム策定を行い、町内事業者とタイアップし交流人口の拡大を図る。 ※観光費 R5予算額 9,640千円	【商工観光課観光係】 観光振興基本計画はあるが推進が十分にできていないため、県の担い手創生塾を活用し、令和5年度の「目指すべき姿」に向かって一旦原点に立ち返りSWOT分析をおこなった。	【商工観光課観光係】 コロナ禍で観光推進協議会で計画していたモニターツアーの実施を見送らざるを得なかったことから観光推進協議会委員によるセルフモニターツアーを実施。町内観光地を委員自ら巡ってもらい、活用アイデア、改善箇所を協議会内で共有し、今後の取組みに活かせるよう協議を行った。観光推進協議会で町内観光地を活用した継続的なイベント(案)のプレゼンテーションを委員発案で行ってもらったが新型コロナウイルス感染症急拡大を受けやむを得ず延期。年度内開催は見送らざるを得なかった。	【商工観光課観光係】 地方創生推進交付金を活用し、「長崎沿線地域魅力づくり事業」として、『しろいし緑の芸術祭』と『農漁村体験ツーリズム』に着手。『しろいし緑の芸術祭』は、白石の風土や歴史、文化、食と人をアートでつなぐ試み。2/17(金)～3/19(日)を第1期とし、2/19(日)に「アーティストトークイベント&鑑賞ツアー(参加無料、参加者64人)、3/12(日)に「木下友梨香ワークショップ&Farmers Table 2023」を開催。県内外からの出店者、来場者で賑わった(来場者約1,500人)。「農漁村体験ツーリズム」については、体験型民泊受入れ家庭募集と、学校向け白石町パンフレット(既存パンフレットの集約版)を制作した。
(2) 文化財の再発見	埋もれている文化財の価値を高めるため、国の史跡等の指定、登録記念物への登録等に向けた取り組みを行います。	生涯学習課 生涯学習係	(須古城跡の国史跡化に向けて) 令和2～3年度 竹伐採・片付け等 令和4年度 詳細地形測量図作成 令和5～6年度 確認調査 ※文化活動推進・文化財保護費(須古城跡の国史跡化) R5予算額 9,100千円	【生涯学習課生涯学習係】 令和4年度の詳細地形測量図作成のため須古城跡中心部小丘部分北側4,000㎡の竹林の皆伐を実施。	【生涯学習課生涯学習係】 令和4年度の詳細地形測量図作成のため須古城跡中心部小丘部分南西側において竹林の1,675㎡を皆伐・搬出・処分、1,980㎡の枯竹を搬出・処分、420㎡の枯竹移動、高木伐採、昨年度(令和2年度)皆伐の4,000㎡の除草作業を実施。	【生涯学習課生涯学習係】 令和4年度は国庫事業を活用し、須古城跡の史跡指定に向け、主要部地形測量11.4ha、4級基準点設置、櫓台跡石垣写真図化測量10.5㎡を有識者会議、文化庁、県の指導を受け実施。
(3) 交通手段の拡充(観光客の利便性の向上)	町内JR駅を利用した観光客が、手軽に町内を観光できるような環境を整備します。	商工観光課 観光係 総合戦略課 重点プロジェクト係	シェアサイクル事業に取り組みながら県・JR等と連携し、観光の充実を図る。	【商工観光課観光係】 道の駅観光情報コーナーに町内のサイクリングコースマップ、チラシを設置。チラシは定期的に補充が必要のため、興味があり持ち帰るお客様も多いものと思われる。 道の駅設置のシェアサイクルは出払っている場合が多いが、サイクリングコースをまわられているかの確認はできていない。 【総合戦略課重点プロジェクト係】 R2.9月「役場」「元気のたまご」「肥前白石駅」「福富ゆうあい館」にシェアサイクルを設置。	【商工観光課観光係】 道の駅観光情報コーナーに町内のサイクリングコースマップ、チラシを設置。興味があり持ち帰るお客様が多いため、マップ、チラシは定期的に補充した。菜の花マップは毎年好評であるため、次年度も継続予定。 道の駅設置のシェアサイクルは出払っている場合が多いが、サイクリングコースをまわられているかの確認はできていない。 【総合戦略課重点プロジェクト係】 実績なし	【商工観光課観光係】 道の駅観光情報コーナーに町内のサイクリングコースマップ、チラシを設置。興味があり持ち帰るお客様が多いため、マップ、チラシは定期的に補充した。菜の花マップは毎年好評であるため、次年度も継続予定。 道の駅設置のシェアサイクルは出払っている場合が多いが、サイクリングコースをまわられているかの確認はできていない。 【総合戦略課重点プロジェクト係】 実績なし
(4) 白石町観光振興基本計画による事業の実施	白石町観光推進協議会で、観光ルートの設定・見直しを図ります。	商工観光課 観光係	白石町観光推進協議会で協議し検討する。	【商工観光課観光係】 県の担い手創生塾を活用し、佐賀県観光連盟、佐賀県観光課、(株)リクルートと連携し、「白石町観光振興基本計画」に沿った観光ルート等の確認と、その実現に向けた検討を行い、観光戦略(案)の素案を作成した。	【商工観光課観光係】 前年に引き続き佐賀県の担い手創生塾に参加し、佐賀県、佐賀県観光連盟の協力を得ながら観光推進協議会を立ち上げ会議は年4回開催(5回目は新型コロナウイルス感染症急拡大を受け延期。年度内の実施検討中)。協議会で出た意見をもとに、観光案内看板の整備や道の駅の情報発信コーナーの充実に向け取り組んだ。	【商工観光課観光係】 観光推進協議会は全体会議としては予定していた5回中結果的に計4回の開催とはなったが、事業計画を確実に実行するため、「芸術祭」に関しては、全体会議とは別に運営チームで協議等を行った。白石町観光振興基本計画のアクションプログラムのひとつである「農漁村体験ツーリズム」については、R4年度にようやく着手。R6年秋からの体験型教育旅行受入れを目標に「受入れ家庭募集」を開始した。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標③ うれしい!楽しい!大好き!しろいし! ~若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる~

1 結婚推進対策の充実

【KPI(重要業績評価指標)】		数値目標		実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
成婚数		5年間で160組		6組	5組	18組

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 婚活サポート事業の拡充	婚活サポーターによる取組に加え、婚活事業に関連する民間企業や個人との連携、イベントや他の市町村との連携など多様な取組を行っていきます。	総合戦略課 白石創生推進係	・婚活サポーターの意見を聞きながら、出会いの場・交流の場の在り方を探り、実を結ぶ取組を実施する。 ※婚活サポート事業 R5予算額 1,224千円	【総合戦略課白石創生推進係】 ・登録者6人が成婚された。 ・婚活サポーターの協力を得ながら、民間企業とお見合いイベント(5:5)を1回実施した。数組が実際へ発展したが、結婚までは至らなかった。	【総合戦略課白石創生推進係】 ・登録者1人が成婚された。 ・今後の参考とするため、民間企業の婚活パーティの見学を行った。町内での実施には至らなかったが、関係性は築くことが出来た。 また、県のサポートセンターへ、コロナ禍の中どのような取組をされているのか意見交換を行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 ・登録者6人成婚(登録者同士1組) ・婚活セミナー1回開催(11月) 結婚相談所ハビネス(佐賀市)から講師を招き、「男女脳の違い」についてセミナーを実施した。 (参加者:男性5人、女性1人) ・婚活イベント1回開催(2月) 「いちごの駅」を活用し、男女12人ずつの婚活イベントを実施した。 (カップリング結果:4組)
(2) 結婚新生活支援	結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用を支援します。	総合戦略課 白石創生推進係	・結婚新生活支援事業により、新婚世帯の住宅取得費・賃借費などの費用を支援する。(令和3年度より実施) ※結婚新生活支援事業 R5予算額 11,800千円 (補助金要件) ①夫婦ともに29歳以下で合計所得400万未満:60万円 ②夫婦ともに39歳以下で合計所得400万未満:30万円 ③夫婦ともに39歳以下で合計所得400万以上:20万円	【総合戦略課白石創生推進係】 ・令和3年度の実施に向けて、国へ申請を行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 ・補助実績総数4件 (新規補助) ・賃貸(アパート) 4件 (参考年齢) ・ともに29歳以下 2件 ・ともに39歳以下 2件	【総合戦略課白石創生推進係】 ・補助実績総数15件 (新規補助) ・リフォーム 1件 ・賃借(アパート) 12件 (継続補助) ・賃貸(アパート) 2件 (参考年齢) ・夫婦ともに29歳以下 11件 ・夫婦ともに39歳以下 4件

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標③ うれしい!楽しい!大好き!しろいし! ~若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる~

2 出産支援

【K P I (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R 2)	実績数値 (R 3)	実績数値 (R 4)
合計特殊出生率	1.41 (H30) → 1.50 (R6)	1.44	—	—

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 不妊治療制度の拡充	不妊治療への支援を継続し、相談体制の充実を図ります。	保健福祉課 健康づくり係	佐賀県不妊治療支援事業及び佐賀県はじめて赤ちゃん応援事業の対象者への治療費助成を実施。ただし、R4年度から特定不妊治療が健康保険適用となるため、保険適用前よりも治療実施者の負担が増加しないように新たな助成方法を検討中。 R4年度からの助成・・・保険適用外の治療を選択された場合、保険適用外の治療費に対して町独自の治療費助成を継続する。	【保健福祉課健康づくり係】 申請件数 24件 (14組) 補助金額 3,856,610円 出生数 3人	【保健福祉課健康づくり係】 申請件数 27件 (14組) 補助金額 2,799,331円 出生数 3人	【保健福祉課健康づくり係】 全体 内新助成 申請件数 16件 (8組) 6件 (2組) 補助金額 1,437,410円 338,600円 出生数 3人 0人
(2) 多子世帯への助成	町独自軽減策である、3人目以降の保育料の30%軽減を継続していきます。	保健福祉課 こども未来係	保育料における多子世帯への軽減措置を継続する。	【保健福祉課こども未来係】 ・保育料軽減措置の継続 軽減実績…9件	【保健福祉課こども未来係】 ・保育料軽減措置の継続 軽減実績…15件	【保健福祉課こども未来係】 ・保育料軽減措置の継続 軽減実績…21件

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標③ うれしい!楽しい!大好き!しろいし! ~若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる~

3 子育て支援

【KPI(重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
子育ての感じ方満足割合 (就学前児童親)	41% (R1) → 45% (R6)	—	—	—
子育ての感じ方満足割合 (小学生親)	35% (R1) → 40% (R6)	—	—	—

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 病児・病後児保育の実施	病児・病後児保育の実施に向け利用可能施設の拡充に取り組みます。	保健福祉課 こども未来係	近隣市町と協定を結び病児・病後児保育を利用できる施設の拡充を図る。 ※乳幼児健康支援一時預かり事業費 R5予算額 863千円	【保健福祉課こども未来係】 ・「病児・病後児保育の実施」 利用可能施設…1ヶ所 利用実績…のべ83人	【保健福祉課こども未来係】 ・「病児・病後児保育の実施」 ※利用可能施設の拡充を行った。 利用可能施設…2ヶ所 利用実績…のべ75人	【保健福祉課こども未来係】 ・「病児・病後児保育の実施」 利用可能施設…2ヶ所 利用実績…のべ132人
(2) 一時預かり事業等の充実	一時預かり事業と育児サロン事業を充実します。	保健福祉課 こども未来係 健康づくり係	ゆめてらす、有明ふたば保育園、有明わかば保育園、ありあけ幼稚園で一時預り事業実施。他の園への拡充を行う。 ※子ども・子育て支援事業 R5予算額 20,783千円	【保健福祉課こども未来係】 ・「一時預かり事業」 利用可能施設…4ヶ所 利用実績…のべ1,795人 ・「育児サロン事業(ママカフェ)」 実施回数…2回(参加者のべ4人)	【保健福祉課こども未来係】 ・「一時預かり事業」 ※利用可能施設の拡充を行った。 利用可能施設…6ヶ所 利用実績…のべ3,831人 ・「育児サロン事業(ママカフェ)」 ※子育て拠点施設と連動して事業実施 実施回数…8回(参加者のべ45人)	【保健福祉課こども未来係】 ・「一時預かり事業」 ※利用可能施設の拡充を行った。 利用可能施設…7ヶ所 利用実績…のべ3,545人 ・「育児サロン事業(ママカフェ)」 ※子育て拠点施設と連動して事業実施 実施回数…10回(参加者のべ53人)
(3) 子育て支援の情報発信強化	町内で実施されている子育て支援事業等の情報を集約し発信することで、白石町の魅力を伝えるとともに、子育て世代の不安の軽減を目指します。	保健福祉課 福祉係 こども未来係 健康づくり係	母子手帳アプリの利用促進と情報発信の充実	【保健福祉課健康づくり係】 ・登録者数 248件(新規 56件) ・母子手帳交付時、乳幼児健診等に案内をし、健診の案内や情報発信に努めた。	【保健福祉課健康づくり係】 ・登録者数 297件(新規 50件) ・母子手帳交付時、乳幼児健診等に案内をし、健診の案内や情報発信に努めた。	【保健福祉課健康づくり係】 ・登録者数 347件(新規 51件) ・母子手帳交付時、乳幼児健診等に案内をし、健診の案内や情報発信に努めた。 ・R5.3に子育てオンライン相談やオンライン予約システムを導入
(4) 子育てに関するワンストップ相談体制の整備	R2.1設置の子育て世代包括支援センターに加え、子ども家庭総合支援拠点を保健福祉課内に設置し相談支援体制を強化します。	保健福祉課 長寿社会課 学校教育課	令和4年度までに子ども家庭総合支援拠点を設置 ※子育て世代包括支援センター R5予算額 1,056千円	【保健福祉課】 子ども家庭総合支援拠点の設置までは至っていないが、町内に所在するすべての子どもとその家庭及び妊産婦等からの様々相談に応じ、解決に向けて各関係機関と連携を取り、一体的な支援を行っている。 【学校教育課】 保健福祉課を拠点とし、双方向での情報共有が実施できた。 相談対応の他、学校からの情報などを支援につなげることができた。	【保健福祉課】 子ども家庭総合支援拠点の設置までは至っていないが、町内に所在するすべての子どもとその家庭及び妊産婦等からの様々相談に応じ、解決に向けて各関係機関と連携を取り、一体的な支援を行っている。 【学校教育課】 保健福祉課を拠点とし、双方向での情報共有が実施できた。 相談対応の他、学校からの情報などを支援につなげることができた。	【保健福祉課】 令和5年1月4日から、保健福祉課内に「白石町子ども家庭総合支援拠点」を設置し、すべての子どもが心身ともに健やかに成長するため、特に支援を必要とする家庭に対して、すでに開設されている「子育て世代包括支援センター」や関係機関と連携しながら、それぞれの家庭に合った支援に繋げている。また、これまでよりさらに児童虐待の発生子防、早期発見、早期対応に努め、重症化や再発予防を一層強化を図った。 【学校教育課】 昨年と同じ
(5) 公園施設の充実	白石中央公園、福富マイランド公園、有明スカイパークふれあい郷などの主要公園で、子育て世代の意見を採り入れて、もっと子どもが遊びやすく、他市町村からも人が集まるような魅力のある公園整備を行います。	建設課 維持管理係 企画財政課 財産管理係 生涯学習課 福富公民館係	安全で誰もが訪れたいような魅力ある公園になるよう、遊具施設の見直しを行う。 ・老朽遊具等の撤去 ・新規遊具等の設置	【建設課維持管理係】 遊具等の維持補修や、花・樹木などの植栽管理を行った。 【企画財政課財産管理係】 実績なし 【生涯学習課福富公民館係】 ふくどみマイランド公園の遊具施設等の保守点検を行った。 遊具の老朽化に伴い、遊具(2箇所)とベンチの補修を行った。	【建設課維持管理係】 公衆用トイレの洋式化、手洗い等の自動水栓化への改修工事を行った。 また、遊具等の維持補修や、花・樹木などの植栽管理を行った。 【企画財政課財産管理係】 有明スカイパークふれあい郷では遊具の撤去および設置の実績はない。しかし、指定管理者である白石町文化振興財団では遊具の撤去2件の実績がある。 【生涯学習課福富公民館係】 ふくどみマイランド公園の遊具施設等の保守点検を行った。 遊具の老朽化に伴い、遊具(3箇所)の補修を行った。	【建設課維持管理係】 白石中央公園遊具の新設、更新工事を行った。公衆用トイレの外壁塗装工事を行った。 【企画財政課財産管理係】 実績なし。指定管理者である白石町文化振興財団でも実績なし。 【生涯学習課福富公民館係】 ふくどみマイランド公園わんぱく広場の全体の遊具のリニューアルを行っている。 また、わんぱく広場トイレに、浄化槽を設置し清潔で安全なトイレとして改築した。
(6) 切れ目のない子育て支援の実施	町内のすべての子どもとその家庭を対象に妊娠期から子育て期にわたり、子育て支援機関や医療・福祉の専門機関と連携し、継続的に支援をしていきます。	保健福祉課 福祉係 健康づくり係 こども未来係 学校教育課 学校給食係	「妊婦相談」から始まり、「乳幼児全戸訪問」、「子どもの医療費助成」、「子育て相談室」、「保護者、乳幼児の交流の場開設」、「ひとり親家庭への支援」、「小学6年生、中学3年生の給食費無償化」、「子どもの貧困対策」など継続して行う。 ※児童手当 R5予算額 295,050千円 ※子どもの医療事業費 R5予算額 93,529千円 ※ひとり親家庭等医療費助成 R5予算額 7,000千円 ※母子寡婦連合会運営補助金 R5予算額 55千円 ※子ども・子育て支援事業 R5予算額 20,783千円 ※母子相談事業 R5予算額 1,539千円	【保健福祉課福祉係・こども未来係】 ・「子どもの医療費助成」 助成件数…37,012件 助成金額…67,054,816円 【保健福祉課健康づくり係】 ・妊娠届出時から妊婦相談を実施し、乳幼児全戸訪問、子育て相談室など相談を継続して行い、必要に応じて、専門機関と連携をとった。 【学校教育課学校給食係】 令和2年度は、コロナウイルス感染症拡大防止の影響により休校等があったため、小学1年から中学3年生までを給食費無償化対象として実施した。	【保健福祉課福祉係・こども未来係】 ・「子どもの医療費助成」 助成件数…40,033件 助成金額…74,497,252円 【保健福祉課健康づくり係】 ・妊娠届出時から妊婦相談を実施し、乳幼児全戸訪問、子育て相談室など相談を継続して行い、必要に応じて、専門機関と連携をとった。 【学校教育課学校給食係】 子育て支援として、小学6年生、中学3年生の給食費無償化を行った。	【保健福祉課福祉係・こども未来係】 ・「子どもの医療費助成」 助成件数…40,898件 助成金額…80,361,521円 【保健福祉課健康づくり係】 ・妊娠届出時から妊婦相談を実施し、乳幼児全戸訪問、子育て相談室など相談を継続して行い、必要に応じて、専門機関と連携をとった。 【学校教育課学校給食係】 子育て支援として、小学6年生、中学3年生の給食費無償化を行った。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標③ うれしい!楽しい!大好き!しろいし! ~若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる~

4 教育環境の整備

【KPI(重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値(R2)	実績数値(R3)	実績数値(R4)
コミュニティ・スクールの導入・継続	町内全小中学校	町内全小中学校	町内全小中学校	町内全小中学校
教育環境の整備	町内全小中学校	町内全中学校	町内全中学校	町内全中学校

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 教育環境の整備	教育環境を向上させるため、小学校と中学校の再編整備を行います。	学校教育課 新しい学校づくり係	<p>①中学校再編 令和2年度に計画策定。令和3年度より「新しい学校づくり準備委員会」を組織し、新設中学校開校のための具体的な協議を開始する。同時に活用する現白石中学校の改修等の設計及び工事を実施する(令和6年度開校)</p> <p>②小学校再編 令和4年度に小学校再編計画を策定予定。計画策定後に、新設小学校開校のための準備を開始する。 ※新しい学校づくり事業 R5予算額 33,467千円 ※新設中学校施設整備費 R5予算額 313,210千円</p>	<p>【学校教育課新しい学校づくり係】 ①中学校再編について住民説明会およびパブリックコメントを実施し、白石町立中学校統合再編計画を策定した。 ②実績なし</p>	<p>【学校教育課新しい学校づくり係】 ①「新しい学校づくり準備委員会」を組織し、新設中学校開校に向けた具体的事項について協議、決定を行った。 また新設中学校整備の設計を行い、工事についても前倒しして開始した。 ②実績なし</p>	<p>【学校教育課新しい学校づくり係】 ①「新しい学校づくり準備委員会」において新設白石中学校開校に向けた具体的事項について協議、決定を行った。 また、新設中学校の改修・増築工事等を開始した。 ②「小学校再編計画(案)」を作成し、住民説明会およびパブリックコメントを実施した。</p>
(2) コミュニティ・スクールの導入・継続	再編による新たな中学校へのコミュニティ・スクールの導入及び既存のコミュニティ・スクールの事業を継続し内容の充実を図ります。	学校教育課 教育総務係	令和6年度開校予定の新設中学校への新たなコミュニティ・スクール導入及び各小学校で継続し内容の充実を図る。教育委員会では、代表者会の開催など情報共有の機会を設ける。	<p>【学校教育課教育総務係】 令和6年度開校予定の新設中学校への新たなコミュニティ・スクール導入については、新しい学校づくり準備委員会の中で検討を行うこととしており、新しい学校づくり準備委員会の設置に向けての準備の実施が出来た。 現在の学校運営協議会の代表者会議については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった。</p>	<p>【学校教育課教育総務係】 令和6年度開校予定の新設中学校への新たなコミュニティ・スクール導入については、新しい学校づくり準備委員会の中で検討を行うこととなっている。その分科会の中で段階的に話し合いを行っていく。 現在の学校運営協議会の代表者会議については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった。</p>	<p>【学校教育課教育総務係】 令和6年度開校予定の新設中学校への新たなコミュニティ・スクール導入については、新しい学校づくり準備委員会の中で検討を行うこととなっている。その分科会の中で段階的に話し合いを行っていく。 現在の学校運営協議会の代表者会議については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった。</p>

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標④ つながる！温まる！かがやく！しろいし！ ～まちに活力をもたらし、地域をみんなで盛り上げる～

1 町民協働によるまちづくり

【KPI(重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
地域づくり協議会の設立数	5年間で8カ所	0カ所	1カ所	1カ所
NPO法人の設立数	5年間で3件	1件	0件	1件

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 地域づくり協議会の設立支援	生活環境など地域の問題を地域住民が主体となって解決するため、地域内の各種団体などで構成する地域づくり協議会(仮称・概ね小学校区単位)の設立を支援します。この地域づくり協議会には、若者や女性の積極的な参画を促します。	総合戦略課 白石創生推進係	①モデル地区の取組み支援 ・R元年度…須古地区 ・R2年度…六角地区 ・R3年度…1地区予定 ②「地域づくり協議会活動交付金」制度の創設 ③未実施地区への説明会の実施 ④地域づくり協議会設立後のフォローアップ ※地域づくり協議会設立支援事業 R5予算額 4,495千円	【総合戦略課白石創生推進係】 ①令和元年度モデル地区の須古地区において、協議会設立に向けて準備委員会、ワークショップを行った。 ②制度の創設に向けた準備を行った。 ③未実施地区で説明会を行った。 ④地域づくり協議会未設置。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①令和元年度モデル地区の須古地区において、地域づくり協議会が発足した。 ②「地域づくり協議会活動交付金」制度を令和3年4月1日より施行した。 令和3年度活動交付金 須古地区 504,000円 ③未実施地区で説明会を行った。 ④役員会等に参加しフォローアップを行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①令和2年度モデル地区の六角地区で地域づくり協議会が発足した。 ②令和4年度活動交付金 須古地区 296,800円 ③有明地区で全体説明会、戸ヶ里区で出前講座を行った。 ④役員会やイベント等に参加し、フォローアップを行った。 (参考:須古地区活動状況) ・SNS登録者数(6.19現在) Instagram 103人 Facebook 106人 LINE 102人
(2) NPO法人・CSO活動の支援	NPO法人やCSO活動の設立や活動支援を行うことにより、行政では行き届かないまちづくりや福祉サービスなどの担い手として協働していきます。	総合戦略課 白石創生推進係	①NPO法人設立支援 ②NPO法人・CSOの活動支援 ③多文化共生型日本語教室 「しろいしWa!Wa!Wa!」をボランティア団体との協働実施 ※地域づくり団体設立・活動支援事業 R5予算額 1,580千円	【総合戦略課白石創生推進係】 ①「特定非営利活動法人きー坊と愉快的仲間たち」設立 ②さが未来アシスト事業を活用し、CSOの活動支援を行った。 (実施団体) ・須古歴史観光振興会 「須古城を中心とした生涯学習及び観光案内の促進・持続化事業」 ・さくらむすび 「白石町魅力発信ツール制作」 「笑顔のチカラ届け隊」 「食と運動で健康になろう」 ③「しろいしWa!Wa!Wa!」と協働で日本語教室を実施した。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①令和3年度中の設立はなかった。 ②さが未来アシスト事業を活用し、CSOの活動支援を行った。 (実施団体) ・さくらむすび 「白石町魅力発信ツール制作」 ③「しろいしWa!Wa!Wa!」と協働で日本語教室を実施した。	【総合戦略課白石創生推進係】 ①「特定非営利活動法人子ども未来Lab」設立 ②地域づくり団体設立・活動支援事業を活用し、CSOの活動支援を行った。 (実施団体) ・SHIROISHI Innovation Lab 「UTAGAKI OPEN AIR PROJECT」 「SUKO FUTSAL PROJECT」 ・須古地区地域づくり協議会 「子どもくんち」 ③「しろいしWa!Wa!Wa!」と協働し、日本語教室を実施

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標④ つながる！温もる！かがやく！しろいし！ ～まちに活力をもたらし、地域をみんなで盛り上げ

2 安全・安心で快適な住みよいまちづくり

【KPI (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R2)	実績数値 (R3)	実績数値 (R4)
自主防災組織の組織率	5年後に100%	37.8% (24組織)	41.7% (25組織)	41.8% (25組織)

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 自主防災組織の組織化推進	自主防災組織の設立により、自助・共助の取組を推進します。	総務課 危機管理・防災係	研修会の実施 ※防災費 R5予算額 5,614千円 ※防災施設維持費 R5予算額 10,674千円	【総務課危機管理・防災係】 地元自主防災組織結成に伴い、1地区に対し事前の説明会を2回行ったほか、地元小学校及び地元高校での防災講座を3回実施した。	【総務課危機管理・防災係】 サロン代表者等へのフォローアップ講座を開催したほか、地区公民館、老人会、サロン等への防災出前講座を実施した。	【総務課危機管理・防災係】 地区公民館、老人会、サロン等への防災出前講座を実施した。また、既に設置されている自主防災組織には、今後の活動等やフォローアップ講座を実施した。
(2) 「自然災害に備える」・「快適に暮らす」住まいづくり	頻発する風水害や地震などの自然災害へ備える住宅づくりを推進します。	建設課	・住宅・建築物耐震改修事業 ・がけ地近接等危険住宅移転事業 ※住宅・建築物耐震改修事業 R5予算額 1,330千円 ※住宅浸水対策事業 R5予算額 1,000千円	【建設課】 ①住宅・建築物耐震改修事業は、チラシの配布、町報へ掲載、ケーブルテレビで周知を行った。 耐震診断は3件の申請があった。 耐震改修の申請は無かった。 ②がけ地近接等危険住宅移転事業の申請は無かった。	【建設課】 ①住宅・建築物耐震改修事業は、チラシの配布、町報へ掲載、ケーブルテレビで周知を行った。 耐震診断、耐震改修の申請は無かった。 ②がけ地近接等危険住宅移転事業の申請は無かった。 ③大雨による住宅の浸水被害(床上浸水)が数多く発生したため、浸水被害を軽減及び浸水被害を未然に防ぐため、住宅嵩上げ等の浸水対策を施した住宅への支援について検討した。	【建設課・建築住宅係】 ①住宅・建築物耐震改修事業は、チラシの配布、町報へ掲載、ケーブルテレビで周知を行った。 耐震診断 3件 ②住宅浸水対策事業は、町報へ掲載、ケーブルテレビで周知を行った。 住宅敷地の嵩上げ 1件 ③がけ地近接等危険住宅移転事業の申請・相談は無かった。
	既存住宅の機能向上やバリアフリー化などへの支援を継続、または、検討します。	長寿社会課 建設課	【長寿社会課】 ①介護保険による住宅改修 ②在宅高齢者住宅改良事業 ・白石町在宅高齢者住宅改良事業費補助金交付要綱による住宅改修支援 ③日常生活用具給付等事業 ・白石町障害者等に係る日常生活用具費の給付事業実施要綱による住宅改修支援	【長寿社会課】 ①介護保険による住宅改修 92件、給付額5,957,459円 ②在宅高齢者住宅改良事業 0件 ③日常生活用具給付事業による住宅改修 2件の相談があったが、対象者要件に該当しなかった。	【長寿社会課】 ①介護保険による住宅改修 63件、給付額4,579,166円 R4.1月末 ②在宅高齢者住宅改良事業 2件 補助額112,000円 R4.2月末 ③日常生活用具給付事業による住宅改修 3件の相談があったが、対象者要件に該当しなかった。なお、内2件は手すりの支給で対応した。	【長寿社会課】 ①介護保険による住宅改修 75件、給付額5,727,164円 R5.2月末 ②在宅高齢者住宅改良事業 2件、補助額160,000円 R5.3月末 ③日常生活用具給付事業による住宅改修 2件相談があり、1件は支給決定 1件は対象者要件に該当しなかった。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施シート

基本目標④ つながる！温もる！かがやく！しろいし！ ～まちに活力をもたらし、地域をみんなで盛り上げ

3 誰もが活躍できるまちづくり

【K P I (重要業績評価指標)】	数値目標	実績数値 (R 2)	実績数値 (R 3)	実績数値 (R 4)
健康体操サロン数	29か所 (R 2) → 35カ所 (R 6)	29カ所	28カ所	27カ所
シルバー人材センター年間登録者数	5年後に120人	112人	109人	109人

【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	事業実績【令和2年度】	事業実績【令和3年度】	事業実績【令和4年度】
(1) 生涯現役としての活躍促進	高齢者と区切ることなく誰もが年齢に関わらず活躍し、地域を盛り上げてもらうために、起業・創業、文化活動、自分のやりたい仕事ができる場所づくりなどを促進します。	長寿社会課 高齢者係 生涯学習課 生涯学習係	<p>【長寿社会課】</p> <p>①通所型サービス事業B 町補助金150万円を交付し、運営を支援した。剪定作業等を受注し、高齢者の就労・社会参加が促進された。新規会員の確保に苦慮され、会員数112人で活動されている。</p> <p>②介護予防普及啓発事業 サロンへの専門職の派遣、元気が出る学校の開催を通して、高齢者の健康の維持に努めた。</p> <p>③シルバー人材センター運営補助金 町補助金150万円を交付し、運営を支援した。剪定作業等を受注し、高齢者の就労・社会参加が促進された。新規会員の確保に苦慮され、会員数109人で活動されている。</p> <p>④老人クラブ活動等社会活動推進事業 町補助金4,446千円を交付し、運営を支援した。会員数は減少しており、43クラブ、3,223人で活動されている。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で活動も制約され、高齢者の健康への影響が懸念される。</p> <p>【生涯学習課・生涯学習係】</p> <p>子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とし、町民1人ひとりが生涯にわたって自分自身を磨き、豊かな人生をおくるための学習講座や、体験活動を実施する。</p>	<p>【長寿社会課】</p> <p>①通所型サービス事業B 令和2年度から新たに今泉サロンが発足し、通所型サービスBは11サロンになった。サロンへは専門職を派遣し、健康の維持管理等について支援した。</p> <p>②介護予防普及啓発事業 サロンへの専門職の派遣、元気が出る学校の開催を通して、高齢者の健康の維持に努めた。</p> <p>③シルバー人材センター運営補助金 町補助金150万円を交付し、運営を支援した。剪定作業等を受注し、高齢者の就労・社会参加が促進された。新規会員の確保に苦慮され、会員数112人で活動されている。</p> <p>④老人クラブ活動等社会活動推進事業 町補助金4,446千円を交付し、運営を支援した。会員数は減少しており、43クラブ、3,223人で活動されている。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で活動も制約され、高齢者の健康への影響が懸念される。</p> <p>【生涯学習課・生涯学習係】</p> <p>生涯学習講座として27件の講座を計画したが、コロナ禍で8講座が中止となり19講座を実施し、316人の参加があった。また、体験活動として「おおどぼう倶楽部」を計画し、募集したがコロナ禍で参加者が少なく中止した。</p>	<p>【長寿社会課】</p> <p>①通所型サービス事業B 通所型サービスBは令和2年度同様11サロンで活動。ただし、新型コロナウイルス感染症により一定期間活動を自粛された。専門職による感染症対策の説明会を開催するなどサロンの継続支援を行った。</p> <p>②介護予防普及啓発事業 新型コロナウイルス感染症の拡大による公共施設の利用制限に伴い、一部のサロンや元気が出る学校が一時休止となったため、心身機能の低下防止のため、元気が出る学校利用者への電話による状況確認を実施した。</p> <p>③シルバー人材センター運営補助金 町補助金150万円を交付し、運営を支援した。剪定作業等を受注し、高齢者の就労・社会参加が促進された。新規会員の確保に苦慮され、会員数109人で活動されている。</p> <p>④老人クラブ活動等社会活動推進事業 町補助金4,446千円を交付し、運営を支援した。会員数は減少しており、38クラブ、2,749人で活動されている。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で活動も制約され、高齢者の健康への影響が懸念される。</p> <p>【生涯学習課・生涯学習係】</p> <p>生涯学習講座として26件の講座を計画したが、コロナ禍で5講座が中止となり21講座を実施し、404人の参加があった。また、今年度より事業終了となった「おおどぼう倶楽部」に代わり、漁村民泊体験を計画したがコロナ禍で中止した。</p>	<p>【長寿社会課】</p> <p>①通所型サービス事業B サロン形態の変更等により通所型サービスBは9サロンとなる。新型コロナウイルス感染症により一部サロンにて一定期間の活動自粛はあったものの、感染症対策について研修会にて情報提供を行う等して、活動の継続に向け支援を行った。</p> <p>②介護予防普及啓発事業 新型コロナウイルス感染症により一部サロンにて一定期間の活動自粛はあったものの、サロンへの専門職の派遣や元気が出る学校の開催を通して、高齢者の健康維持に努めた。</p> <p>③シルバー人材センター運営補助金 町補助金150万円を交付し、運営を支援した。剪定作業等を受注し、高齢者の就労・社会参加が促進された。新規会員の確保に苦慮され、会員数109人で活動されている。</p> <p>④老人クラブ活動等社会活動推進事業 町補助金3,831千円を交付し、運営を支援した。会員数は減少しており、35クラブ、2,568人で活動されている。ウィズコロナへと社会が変容していく中、会員の健康保持・増進を図るため感染状況を注視し、安全な活動の在り方を模索しつつ、徐々に活動を再開した。</p> <p>【生涯学習課・生涯学習係】</p> <p>コロナ禍でも実施できるよう感染症対策として、募集定員を減らすなど密にならないよう考慮し、26講座を実施し、291人の参加があった。また、宿泊体験においては実施場所を県外から実施可能な県内施設に変更、また、募集定員も40人から30人に減らし「宿泊体験in北山少年自然の家」を募集したが15人の参加と少なかった。</p>
(2) 女性活躍の推進	政策の決定過程など様々なまちづくりに対する女性の参画を促すとともに、女性団体の設立やネットワークづくりを支援します。	総合戦略課 白石創生推進係	<p>①女性団体交流会の活動支援</p> <p>②地域づくり協議会や設立準備委員会への積極的な参画を促し、世代や業種の違う多様な人たちとの話し合いの機会を作る。</p> <p>③各審議会等への女性参画を推進</p> <p>④地域での女性の役割の創出を目指す。</p> <p>※男女共同参画推進費 R5予算額 522千円</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>①9月、県内8市町から男女共同参画に取り組んでいる団体が参加し、交流を行った。</p> <p>②須古地区地域づくり協議会における女性役員の登用を行った。</p> <p>③令和3年度からの取組に向けて、第3次男女共同参画推進プランを策定し、女性参画40%の達成を目指す。</p> <p>④女性団体連絡会を立ち上げ、意見交換会を2回開催した。</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>①男女共同参画みらいネットの会参加</p> <p>②六角地区地域づくり協議会設立準備委員会へ女性参加の呼びかけをおこなった。</p> <p>③第3次男女共同参画推進プランに則り、各審議会へ呼びかけをおこなった。</p> <p>④女性団体連絡会の意見交換会を2回開催した。</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>①男女共同参画みらいネットの会参加</p> <p>②六角地区地域づくり協議会における女性役員の登用を行った。</p> <p>③第3次男女共同参画推進プランに則り、各審議会への呼びかけを行った。</p> <p>④女性団体連絡会の設立総会支援及び要望書提出に至った。</p>
(3) 地域団体によるつながり強化	農業、商工業及び漁業団体の女性部同士や青年部同士など横のつながりの強化をはじめとして、各種団体への支援を通して、地域を盛り上げる新しい取り組みを促します。	総合戦略課 白石創生推進係	<p>・各団体が連携する仕組みづくりや取り組みを支援</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>・女性団体連絡会を立ち上げ、意見交換会を2回開催した。</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>・女性団体連絡会の意見交換会を2回開催した。</p>	<p>【総合戦略課白石創生推進係】</p> <p>・女性団体連絡会の設立総会の支援を行った。</p>